## ≪速報版≫アジア鋳造技術史学会 西安大会 2019(案)

(注意):以下の中国支部提案を学会が承認しましたが、中国支部が調整し10月末に最終確定いたします。

会 期:2019年8月29日(木)~31日(土)<日程は予定:10月末頃に確定します>

会 場:中国陝西省西安 西北工業大学(正禾賓館)

8月29日 (木) 開幕式・研究発表・歓迎ディナー 8月30日 (金) 研究発表・西安 陝西歴史博物館参観 8月31日 (土) 宝鶏 中国青銅器博物館参観・解散

<発表申込日程は予定:10月末に最終確定しますが、レポート概要締め切り期限まで短いですのでご注意ください>

2018年 12月20日 ⇒ レポート概要 (600字) 締め切り。キーワード3つ以上、母国語と英語の2つの言語とする。

2019年 4月20日 ⇒ レポート全文を締め切り。 2019年 5月20日 ⇒ 発表者確定、招聘状を発行する

発表に使う言語は制限なし(PPTは英語で表示する)、発表と質問合わせて25分とする。

- ・2018年9月15日 東京大会総会において上記案が承認されましたが、日程等については10月末頃に中国支部などで検討・調整し最終確定となります。
- ・発表などの詳細を含め、最終確定しましたら会員の皆様にお知らせいたします。

※東京大会会場で発表された中国支部のプレゼンテーションPPTを中国支部の許可を得て一部改変し以下にご紹介いたします。

2019 CONFERENCE OF The Society for the History of Asian Casting Technology

Welcome to Xian, China

2019 アジア鋳造技術史学会大会中国・西安へようこそ!

Chinese Branch, The Society for the History of Asian Casting Technology

アジア鋳造技術史学会 中国支部

Conference program / 会議プラン

Venue /会議場所: International Conference Center of Northwestern Polytechnic University /西北工業大学国際会議センター

Appearance 会議センター外見

Main conference room 大会議室

小)

Small conference room 会議室 (小)



<アジア鋳造技術史学会 西安大会 2019>

# Conference city introduce / 会議の都市

**Xi'an,** with three thousand years of age, is the starting point of the Middle Ancient Silk Road by *Marco Polo travel notes*. It is also known as the ancient capital of four civilizations in the world, such as Athens, Cairo and Rome. Xi'an city and natural landscape rely on each other, its historical civilization and modern civilization.

西安は三千年の歴史を持つ、マルコボーロ『東方見り マルコボーロ『東方見り ロードの始まり ロードの始まり ローマとも いたいます。 大きに、4つの古代文 城壁ととし 知がおお 互いに依存しい歴史といた。 で安の ローマとし 自る ように、明がおち 互いに を おりいに 神気 にいます。



<アジア鋳造技術史学会 西安大会 2019>

# Conference city introduce / 会議の都市

Main Landscape in Xi'an 西安主な景観 The third year of Tang Yonghui (652 AD), Xuanzang to preserve Tianzhu brought back by the Silk Road to Chang'an Buddhist scriptures presided over the construction of the Big Wild Goose Pagoda.

**The Big Wild** Goose Pagoda is the earliest and largest square pavilion brick tower in the Tang Dynasty.



大雁塔は唐の時代の高僧、玄奘三蔵がインドから持ち帰った仏教の経典や仏像などを 保存するために、当時から大寺院であった長安(今の西安)の大慈恩寺に建てられた塔です。

大雁塔は、現存する時期最早、 規模最大の唐四方楼閣式煉瓦で出 来た塔。

<アジア鋳造技術史学会 西安大会 2019>

# **Urban Landscape and characteristic food**

Main Landscape in Xi' an



**The Qin Shihuang Terracotta Warriors**, known as the eighth Wonder of the World, is one of the ten rare treasures of ancient tombs in the world. Vividly reappeared the powerful scene of the Qin Dynasty at that time.

<アジア鋳造技術史学会 西安大会 2019>

## Conference city introduce / 会議の都市

Main Landscape in Xi' an /西安主な景観



Founded in 1087, Xi'an Museum of

Steles Forest is the earliest and largest collection of ancient Chinese steles, with more than a thousand tombs and tombs on display from Han to Qing dynasties.

西安碑林博物館は1087年、宋の時代に建てられた孔子廟を利用した博物館で、漢から清朝までの石碑・墓碑・金石文・墓誌銘・石彫刻を干枚以上収蔵している。



# Conference city introduce / 会議の都市

### Characteristic food /西安料理



pita bread soaked in lamb soup /羊肉泡馍

Z HW AN EINIA

Chinese hamburger /肉夾饃



Flavored cool noodle /麻醤涼皮

#### <アジア鋳造技術史学会 西安大会 2019>

# The Museums /博物館の紹介





**Shaanxi History Museum** China's first large-scale modern national museum with 1.71795 million pieces of cultural relics is preserved in this museum as the rich historical and cultural essence of Xi'an the capital of 13 dynasties

灰西歴史博物館中国で最初の大規模を誇る国レベルの博物館、 文物約171.795万点を収蔵し、十三朝古都西安の豊かな歴史と 文化もその中に保存している。





More than 3900 bronzes have been registered in the museum. Collection era from Shang and Zhou dynasties to Qin and Han dynasties. /登録されている青銅器は3900点。収蔵品は商、周から、秦、漢に渡っている。





<アジア鋳造技術史学会 西安大会 2019>

# 発表エントリー(レポート概要)の提出先は 後日お知らせいたします。

日本支部の「連絡窓口」を設け、日本支部会員はその窓口を通じて西安大会実行委員会へ申し込み・連絡等を行う予定です。 窓口等が決まりましたらお知らせいたします。

#### <西安までの行程情報>

現在、日本から西安への直行便は海南航空による、成田一西安便の就航だけになっています。

日本各地からは、北京、大連、上海(虹橋、浦東)などのハブ空港からの乗り継ぎ、あるいは中国国内の都市から高速鉄道での西安入りが無難なようです。